

# 鍼灸マッサージボランティア活動の記録

(平成23年10月10日 宮城県牡鹿郡女川町)

報告者 四谷左門町鍼灸院 中野朋儀



女川運動公園内フィールドアスレチックの紅葉もそろそろでしょうか。

天候は快晴で気温も23度と清々しい日でした。

お昼頃(11:45頃)に地震(震度3)があり、横揺れが長く続き、治療も一時中断しましたが大事には至りませんでした。



## 野球場に建設中の仮設住宅(鉄筋3階建)



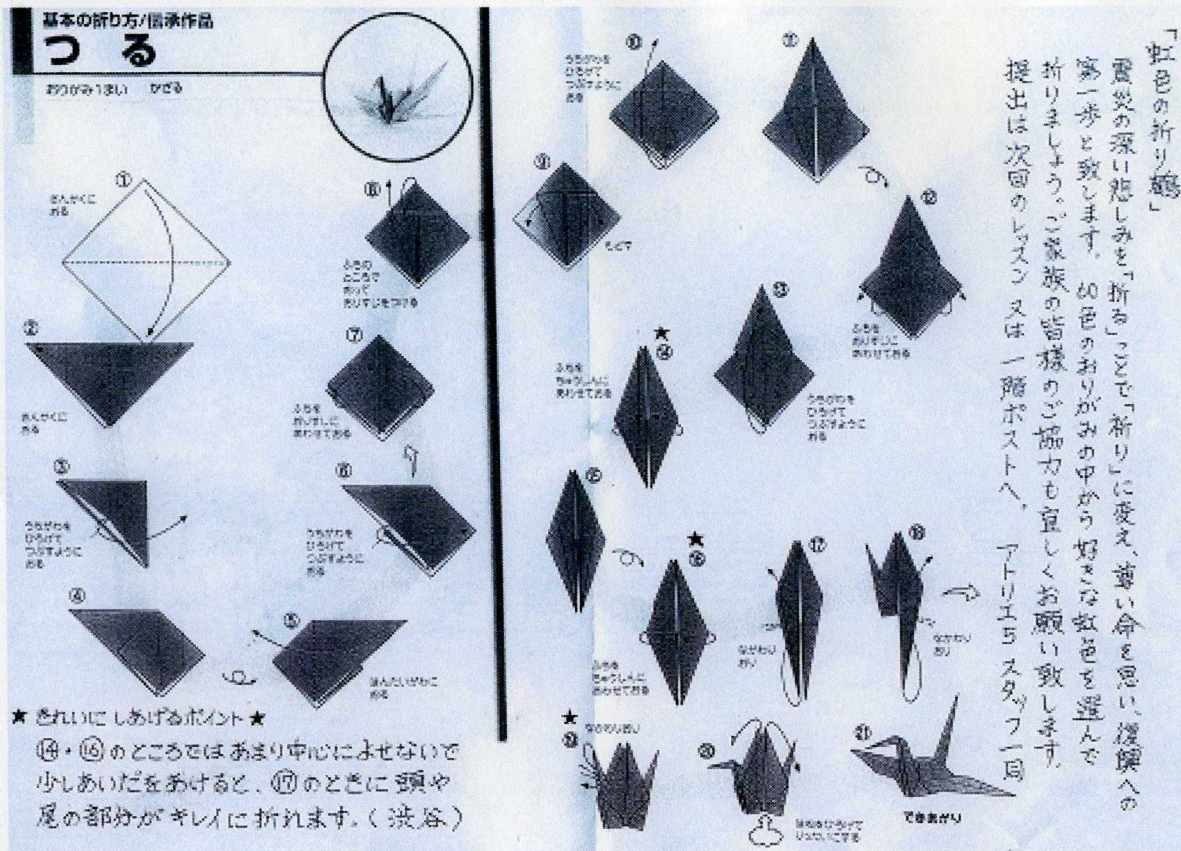
2階建ての仮設住宅



3階建ての仮設住宅

11日、コンテナを積み上げる工法で建設した2階建て仮設住宅3棟(計45戸)への被災者の引っ越しが始まった。3階建て仮設住宅6棟(計144戸)は今月末までに完成する見込み。





## 多目的運動公園 仮設住宅内集会所

- ・活動日:10月10日(月)
- ・活動時間:9:00~16:00
- ・活動人数:3名
- ・施術者数  
新患15名・再診24名  
計39名

前回に引き続き、アトリエ5 (<http://atelier-5.com/blog/>) の皆様からグラデーションの鶴をお預かりし、施術された方へお渡しすることができました。皆さんからは、「前のと違うのね！また、いただいてよいのかしら？」と声をかけられました。





女川漁港でサンマ漁も再開され、漁船も多くカモメ(ウミネコ?)の姿も見られた。2日に第14回おながわさんま収穫祭が行われた。昨年まで会場となっていた女川港は、津波の被害から整備が間に合わず、同町総合運動公園に変更された。離島への定期便も再開されていて、復興の“息吹”を感じました。

『がんばっぺ浜人』